

その他、児童虐待に関する質問、御意見等に対する回答（要約版）

1	子育てに悩む保護者が相談しやすい窓口の働きかけについて
回 答	<p>子育てに関するお悩みは、役場福祉課（0983-32-0340）、子育て支援センター「こどもん」（0983-27-2617）、保健センター（0983-27-8009）にお気軽に御相談ください。</p> <p>※総合福祉センター内には、個別の相談に対応する個室の相談室が複数ありますので、周りの目を気にせず御相談いただくことができます。</p>
2	泣き止まない子どもの対応で辛い思いをした経験があります。子どもを守ることも大事ですが、親にも寄り添って欲しいです。
回 答	<p>福祉課には、子どもと親（家庭）を総合的に支援することを目的とした、「子ども家庭総合支援拠点」が設置されておりますので、子育てに関するお悩み等お気軽に御相談ください。</p>
3	実際に虐待を目撃したことがなく、どんな対応をするべきか考えたことがありませんでした。
回 答	<p>今回の認知度調査は、子どもを持つ保護者に児童虐待について関心を持ってもらうこと、虐待（疑い）を目撃した場合にどのような対応をするべきか、ひとりで悩まず誰かに相談すること、虐待対応ダイヤル「189（いちはやく）」の存在等、ひとりでも多くの方に児童虐待について真剣に考えて欲しいという思いで実施しました。</p>
4	仕事をしながら育児をしているため、自分がリフレッシュする時間がなく、子どもに対してきつく叱ってしまうことがあります。子どもを預けて、自分の時間が持てるような制度がありますか？
回 答	<p>子育て世代の支援策として「町立保育所等一時保育事業」、「子育て支援短期利用事業」というものがあります。</p> <p>家庭で子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、保育所等や児童福祉施設に一時的に子どもを預かってもらうことができます。</p> <p>事前に手続きが必要となりますので、詳しくは、役場福祉課こども支援係（0983-27-8007）へ御相談ください。</p>
5	性的虐待の被害者はなかなか自分から言えないと思います。なるべく早く助けることができたらいいのにとと思います。
回 答	<p>性的虐待は、虐待の中で最も潜在性が高く、発見されにくい虐待と言われています。被害者本人からの通告が難しいため、周りの人が気付いてあげることが重要です。小さなSOSを見逃さないためにも、ひとりひとりが虐待について関心を持ち、虐待が疑われる場合はできるだけ早く、虐待対応ダイヤル「189（いちはやく）」へ連絡してください。</p>

6	<p>虐待疑惑があるからと町や対応ダイヤルに連絡するのは個人の判断がとても難しいと思う。学校にスクールカウンセラーなど子どもたちのケアができる専門的な人材を配置し、より早期的な発見や相談がしやすい環境を整えて欲しい。</p>
回答	<p>実際に虐待かどうかは、連絡を受けた機関がより詳細に状況を確認した後に判断するため、疑惑の段階で連絡していただいて構いません。</p> <p>また、川南町では現在、県からスクールカウンセラーが週1回中学校に派遣されています。小学生の利用も可能です。まずは、お子さんが通っている学校に御相談ください。</p>
7	<p>親自身が心身共に余裕がなくなると虐待等につながると思う。</p> <p>昔のように地域との繋がりがなく、孤立化しているように感じる。</p> <p>町として子育て世代にできることがあるのではないか。子育てに関する支援策として、他町の良いところを取り入れて欲しい。</p>
回答	<p>虐待が起こる原因は、経済的要因、養育的要因、性格的要因等様々であり、それぞれの家庭によって必要な支援が異なります。各関係機関と連携して、その家庭が孤立しないような支援に努めます。</p> <p>また、他自治体の優良事例等を参考に、子育て世代に対する支援の充実についても検討していきたいと思えます。</p>
8	<p>児童虐待なのかな？と思われる事例も子どもが親をかばうのか、はっきり子どもの口から聞けなかったりして真相がわからないことがあります。深くも聞けないし、親も親同士と関わらないし難しいですね。</p>
回答	<p>子どもが親をかばうケースは少なからず存在しますが、子どもに証言を強要したり、証言を誘導したりすることはできません。</p> <p>子どもから本音を聞き出すためには、子どもとの信頼関係を築くことが重要です。日頃から子どもの話に耳を傾けることを心掛けましょう。</p>
9	<p>性的描写のある画像を子どもに見せることも虐待とありましたが、今どきのテレビ・アニメは露出の多い（胸を強調している）キャラクターなどが多く、避けても避けれないのが現状です。YouTube やTicTok、Switch ゲームなど、流行りのものを友達との会話に合うように使わせているとかなりのものが流れてくるので、どう対処していいのかわかりません。</p> <p>何か方法があるのであれば教えてください。</p>
回答	<p>学校では、メディアコントロールについてのプリント配布やメディアコントロール習慣を設定するなど、親子でルールを決める機会を設けております。インターネット、SNS等の利用については、親子でよく話し合い、ルールを決めて利用をお願いします。</p> <p>また、内閣府ホームページ「ネットの危険から子どもを守るために」を参考にいただき、フィルタリングの活用等についても御確認ください。</p>

10	子どものしつけについては、親だけでなく、その親世代にも孫に対する接し方を教えるべきだと思います。(甘やかすことが愛情ではないなど)
回答	子どものしつけについて、体罰や強い叱責等を用いることなく、人として正しく生きるための知恵やルールを、親だけでなく祖父母や兄弟が協力し、家庭においても教育することが重要であると考えます。
11	親の中には、自分でどうしたらいいのかわからない人や相談しても解決しないだろうから子どもにあたるなど、悩みを抱える保護者もいるかもしれないと考えさせられました。 子どもの明るい未来のために、保護者にも相談しやすい環境、悩みに寄り添ってくれる相手が必要だと思います。
回答	子どもが成長する過程において、子育てが難しい時期（イヤイヤ期、反抗期等）は誰にでもあり得ることです。 どこに相談すればいいかわからない場合は、役場福祉課へ御相談ください。相談内容に応じて関係機関や専門機関を紹介し、必要な支援に繋げることが可能となります。
12	虐待された子どもたち（大人になった子たち）の意見をよく聞き、施設の充実、職員の教育、保護制度の拡充、産後うつへの支援を広げて欲しい。
回答	子どもの頃に虐待を受けた子どもが大人になると、将来自分の子どもにも同じような虐待をしてしまう傾向が強いのが現状です。 現代の子どもたちが虐待のない家庭環境で健やかに成長し、また次の世代の子どもたちも健やかに成長できるように、子ども、親、家庭を多方面から支援する体制づくりに努めたいと思います。
13	日常的な暴力はいけませんが、すごく、とても悪いことをした時に手が出てしまう時があります。これもダメと言われると考えてしまう。ここはきちんと叱らないといけない時だけ手が出ます。
回答	暴力（虐待）は、子どもの心身に深い傷を負わせ、健やかな成長を妨げるだけでなく、子どもの将来に悪影響を及ぼします。 保護者は、子どもの理解力に個人差があることを認識し、暴力（虐待）のない子育てを心掛けてください。

※その他、児童クラブ職員に関すること、児童手当の使い方に関すること等個人を特定できる可能性がある御意見及び直接回答が難しいものにつきましては、あらかじめ省略させていただいております。

また、新中学校建設に関すること、現校舎の老朽化等に関すること等につきましては、本アンケートの主旨と直接的な関連性が低いため、回答を控えさせていただきますので、御理解のほどよろしくお願いたします。